

日本製医療・機能回復用ロボットの視察（ポーランド）

在ポーランド大使館

開催日： 令和元年8月1日
場 所： ワルシャワ
視察先： コスタンス・ケア

【概要】

- ワルシャワ近郊コスタンス・ケアは、脊髄損傷患者等における歩行用訓練を通じた機能回復及び医療を目的として、CYBERDYNE社製HALシステムを導入。2017年に世界初となる医療機関が民間保険会社と契約合意を行い、治療費保障の対象とするなど、欧州でも機能回復用ロボットの先駆的な存在。
- 経営者及びセラピストが患者の視点に立ち、積極的な医療セラピーを実施。2020年にはEU基金を活用した小児科用HALシステムの導入を目指すなど、貴重な声を聞くことができた。
- 本年7月、日本が主導する形で機能回復ロボットの安全性に関する国際標準を発行しており、日本発の先端医療技術が他国で円滑に評価・承認されることにより、国際市場への導入促進が期待されるところ。

